

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

あべともこニュース

内閣府だけなぜ無い？ 愛媛県・他省で見つかる「首相案件」文書

◆「首相案件」文書で国会再空転

愛媛県職員が面会した柳瀬唯夫首相秘書官（当時）が加計学園の獣医学部設置を「首相案件」と述べた「備忘録」で国会が再空転。

加えて11日の予算委では希望の党の玉木議員の質問中に後任の佐伯耕三首相秘書官がヤジる事件も起きました。こんな事件は1938年3月の帝国議会以来。衆院国家総動員法案委に出席した佐藤賢了・陸軍中佐が自分に向けられた野次に「黙れ」と発し、翌日、上司の杉山元陸軍大臣が委員会冒頭で謝罪した事件です。

阿部知子は13日の内閣委で、首相と菅官房長官は部下のヤジを国会に謝罪をすべきだとまず質問。しかし、菅長官は、「総理への助言だった」と詭弁を弄して謝罪せず。また、「首相案件」の真相を知る柳瀬氏らの出席は、与党が認めませんでした。代わって公文書管理担当・国家戦略特区の担当の梶山弘志大臣と菅官房長官に、加計問題のそもそも論を質しました。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川12区（藤沢市・寒川町）
当選7回、東京大学医学部卒業、
小児科医、あべともこどもクリニック（湘南台）理事長
現在、内閣委員会筆頭理事・予算委員会委員



https://twitter.com/abe_tomoko



<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ 検索

◆記録にない記憶にない首相秘書官記録

そもそも国家戦略特区の議長は安倍首相自身です。

そしてその事務局である藤原豊・元内閣府地方創生室次長（つまり議長の部下）や柳瀬首相秘書官と、愛媛県や今治市が2015年4月2日に面会し、そこで柳瀬氏が加計学園の獣医学部設置は「首相案件」と語った記録が愛媛県にあったことが報道で明らかになりました。

愛媛県知事も「職員の備忘録」と認め、当時、その文書が関係府省に配布されたこともわかりました。野党は内閣府、農水省、文科省にその文書を出すよう求めたところ、農水大臣は自ら「職員が個人的に保存」していた事実を認めています。今治市にも出張記録があり、黒塗りながら面会の記録も作成されています。

文部科学省ではすでに昨年6月の調査で、2016年9月に国家戦略特区事務局との打ち合わせで「官邸の最高レベルが言っていること」との発言があったメモを明らかにしています。

あべともこと共に歩む会後援会入会のご案内及びボランティアスタッフ募集中！

特定の企業や団体などに依存しないあべともこの活動は、後援会の年会費やカンパによって支えられています。あべともこの活動にご支援頂ける方は、お気軽に事務所にお問い合わせください。

立憲民主党神奈川県連
〒231-0012
横浜市中区相生町 4-69-4F
TEL 045-228-8591
FAX 045-228-8592



菅長官は当時それを「怪文書」と称し、今回もまた、内閣府だけ記録がない、秘書官は「記憶の限り面会したことがない」と強弁しています。事前相談や協議は何度も行われていたことが今治市の記録などから明らかですが、内閣府はメモの一つも残していない。あまりに不誠実だと追及しました。

これはまさに「首相案件」だからではないか。公文書管理法は、政府の諸活動を記録することがその目的です。さらなる追及を行います。